



現在の富士見ふるさと祭りの前身である「ふじみ市民まつり」。記録的な被害をもたらした台風により、舞台の屋根が吹き飛ばされたり中断するなどのハプニングがあったが、盛大に開催された(昭和57年7月31日、8月2日)

■ Interview 「あれから」



富士見市国際友好協会
会長 牧 寿夫 さん

第2次シャバツ市友好訪問団の一員としてシャバツ市を訪問したのが38年前。あの訪問がきっかけで、東京2020オリンピックのホストタウンとしてセルビア共和国選手団の招致につながったのがとても感慨深いです。



昭和58年10月の第2次
シャバツ市友好訪問団

まちのバトンを 引き継いで vol.2

～市制施行50周年～

〒 難波田城資料館
☎049-253-4664



■市制施行20周年まで

昭和57年4月の市制施行10周年を皮切りに、市民憲章や市の木「けやき」、市の花「ふじ」の制定のほか、同年7月には第1回ふじみ市民まつりの開催、10月にはユーゴスラビア(現セルビア共和国)シャバツ市との姉妹都市提携の締結など、市の新たな個性が創出されました。昭和62年には東武東上線に地下鉄有楽町線が乗り入れ、交通の便の向上とともに都市化が進み、市制施行20周年を迎える平成4年4月には人口が95,519人を数え、10万人都市が目前に迫りました。

手話で 楽しもう

このコーナーでは、日常生活で使える手話を動画とともに紹介しています。手話が身近な言語となるよう、皆さんも一緒にやってみましょう。今月は、「数字(1～9)」を表す手話を紹介しています。



〒 障がい福祉課 ☎049-257-6114

